



平成31年 3月号 題字 平成30年度卒業生・担任

## 温かな雰囲気にも包まれた卒業式 !! 3月1日(金)

前日の雨も上がり、暖かな日が差す午後、分校の体育館で卒業式を行い、多くの方々からの祝福を受けて、3年生5名が旅立っていきました。

温かい拍手に迎えられて入場した卒業生に、森勝博校長が卒業証書を一人ずつ授与しました。森校長は式辞の中で、『啐啄同時(そったくどうじ)』という言葉を示し、「ひなが卵の中から殻をつつくのを、親鳥が外から同時につついて助けるように、『教育』とは子どもの自発的な努力と、親や教師の適切な助けによって成立するものだ」と述べ、今後とも周囲への感謝を忘れず、自ら努力を続けてほしいと、卒業生にエールを送りました。

来賓の方々からの祝辞に続き、在校生代表・林くんは送辞で、「常に私たちの目標であり、心の支えだった」先輩への感謝の思いを伝えました。それに応える岡本くんの答辞では、分校ならではの学校行事の思い出とともに、苦しい就職活動を仲間の支えによって乗り越えられたことを強く訴え、後輩たちへの励ましと、先生方や家族への感謝で結びました。そして、卒業記念品として「大型扇風機」が後輩たちに贈られました。最後に、担任の中野先生の先導で、5名は堂々と退場していきました。



卒業式の後に行われた「卒業生を送る会」は、すべて在校生が企画と準備をしました。小・中学校の先生からの手紙を朗読し、ビデオレターを見て、在校生全員で手作りしたアルバムとお菓子ブーケをプレゼントしました。また、3年生の教室に絵を描いて、卒業をお祝いしました。

## 八幡小学校の「収穫祭」に参加 2月5日(火)

5月にあらぎ島でいっしょに田植えを行った、八幡小学校の3・4年生から「収穫祭」の招待を受けて、分校の1年生3名が参加しました。小学生が図表等を使って米作りの発表をした後、今年収穫したあらぎ米のおにぎりやみそ汁を全員でおいしくいただきながら、楽しくおしゃべりをしました。



## 1・2年生が「租税教室」で学習 2月7日(木)

湯浅税務署から大西さんに来ていただき、「租税教室」を開催しました。身の回りにある税の種類やしぐみについて説明を聞き、DVDを見ました。最後に大西さんが出したクイズ「本当にある税金は？」の答えが「ポテトチップ税」だったので、驚きました。(国民を肥満から守るためだそうです。)

県ユース短歌・奨励賞 ついに来た祭りの太鼓叩く番バチ持つ腕がぐっと熱くなる  
2年 高垣 友哉

★4月の行事予定

4 / 4 離任式    4 / 8 着任式・始業式・入学式    4 / 9 一斉テスト    4 / 26 新入生歓迎会